

平成28年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名

事業コード

080204

事業コード

080204

レセプト点検体制充実・強化事業

担当部課

部課コード

080200

2998-9131

国民健康保険課

開始年度

平成11年度

終了年度

平成

年度

グループ

保健事業グループ

事業の概要

事業の種類

☒ 自治事務

☐ 法定受託事務

☐ 法定受託＋附加

根拠法令

分野別計画・指針

国民健康保険法

関連・類似事業

国民健康保険給付業務

総合計画の体系

章

健康・福祉

節

社会保障

基本方針

国民健康保険制度の充実

事業開始の背景

高齢化や医療費の高度化に伴って医療費が年々増加している。このため、国保財政健全化の一環として、医療機関からの請求のあった診療報酬明細書(レセプト)の内容を確認し、適正な支払いを行うことで医療費の削減に努める。

事業の内容

目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)

レセプト点検を実施することで、医療機関に対して適正な診療・請求を促し、医療費の適正化を図ること。

対象(誰を、何を対象としているのか)

医療機関等からの診療報酬明細書(レセプト(医科、歯科、調剤等))

対象数

単位

平成26年度

1,449,862

件

平成27年度

1,427,620

件

事業の具体的な内容及び実施方法

1 埼玉県国民健康保険団体連合会で審査されたレセプトを受領し、電算処理する。
2 国保資格確認の後、レセプト点検員により内容点検を行う。
3 内容について疑義がある場合は、埼玉県国民健康保険団体連合会へ再審査の依頼をする。

経費

会計種別

特別会計

平成26年度(千円)

平成27年度(千円)

平成28年度(千円)

予算現額

15,300

14,701

14,733

決算(見込み含む)

12,430

12,549

(非常勤特別職員)

(臨時的任用職員)

(0.00人)

(8.00人)

(0.00人)

(8.00人)

「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

正規職員人件費

0.55人

4,797

0.55人

4,763

事業費合計

17,227

17,312

財源内訳

一般財源

12,643

12,611

14,733

国・県支出金

4,584

4,701

その他()

0

実績

項目名

項目説明

単位

H26

H27

H28見込み

将来目標

再審査結果

医療機関に返戻、及び請求点数を査定した件数

件

6,558

5,712

7,000

7,000

活動実績

成果

項目名

項目説明

単位

H26

H27

H28目標値

将来目標

成果指標

レセプトの返戻、査定に伴う金額

千円

目標値

30,000

35,000

35,000

35,000

実績

38,419

29,138

☒ 「実績」拡大図る

☐ 「実績」縮小図る

目標達成状況

どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています

%

達成率

128

83

↑どちらかをチェックしてください

改善点

(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)

(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析

埼玉県の研修や勉強会、個別支援等の利用し、意見交換を行い、再審査の請求をしたにもかかわらず原審どおりになるケースを減少させることで、点検の効率化を図った。

埼玉県国保連合会の一次審査において、7万点以上の高点数レセプトを対象として重点的な審査が行われていること、加えて、平成27年度から突合点検(医科レセプトと調剤レセプトを電子的に照合する点検)が始まり、従来の点検方法で実績をあげることは難しくなっているため。

評価

☒ 継続

☐ 終了

方向性の

事業実施方法(複数選択可)

☐ 拡大

☐ 縮小

☒ 改善・効率化

☐ 現状維持

☐ その他

理由

埼玉県国保連合会の一次審査の強化により、平成27年度は前年度に比べ実績が下ってしまったが、一次審査の入らないものを中心に点検を行い、引き続き医療費適正化のため、改善・効率化に努めたい。

次年度予算

☐ 拡大

☐ 縮小

☒ 現状維持

理由

レセプト点検を委託ではなく直営で行うことにより、点検状況の把握や、療養費の点検等新しい試みが容易になることから、今後も直営によりレセプト点検を行う。

評価

(1)平成28年度に取り組んでいる状況

(2)今後の方向性

平成28年度診療報酬改定による算定誤りがないかを重点的にチェックを行う。また、平成28年度においても引き続き埼玉県の研修会等の参加、他市町村を視察し、より効果的な審査方法がないか研究を行う。

埼玉県国保連合会の一次審査の強化により、従来の点検方法では実績をあげることは難しくなっているため、埼玉県の研修会等の参加、他市町村の視察等で得た知識をレセプト点検員同士で共有し審査の充実を図る。

評価日

H28.8.15

評価者職氏名

国民健康保険課長 粕谷 明彦

環境影響

有益な環境影響

有害な環境影響を及ぼす原因活動

紙の使用、資料作成

規制を受ける環境法令等

緊急事態

無

無